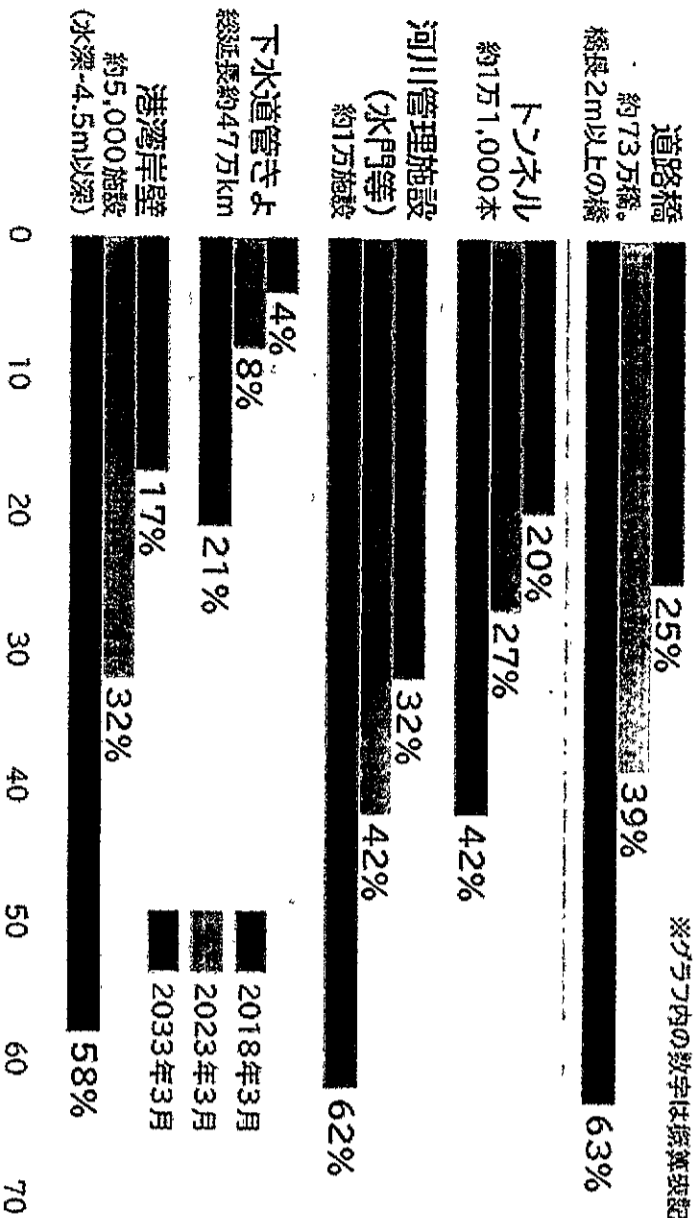


データ「社会資本」立場【肯定】

・社会資本は公園だけでなく、国民の誰もが使う道路、橋、水道などにも使われている。
しかし、今日本では、それらの老朽化による被害が多発し、国民の命が危険にさらされている。

日本における建設後50年以上経過する社会資本の割合



出典：国土交通省「インフラメンテナンス情報」社会資本の老朽化の現状と将来のデータを元に作成

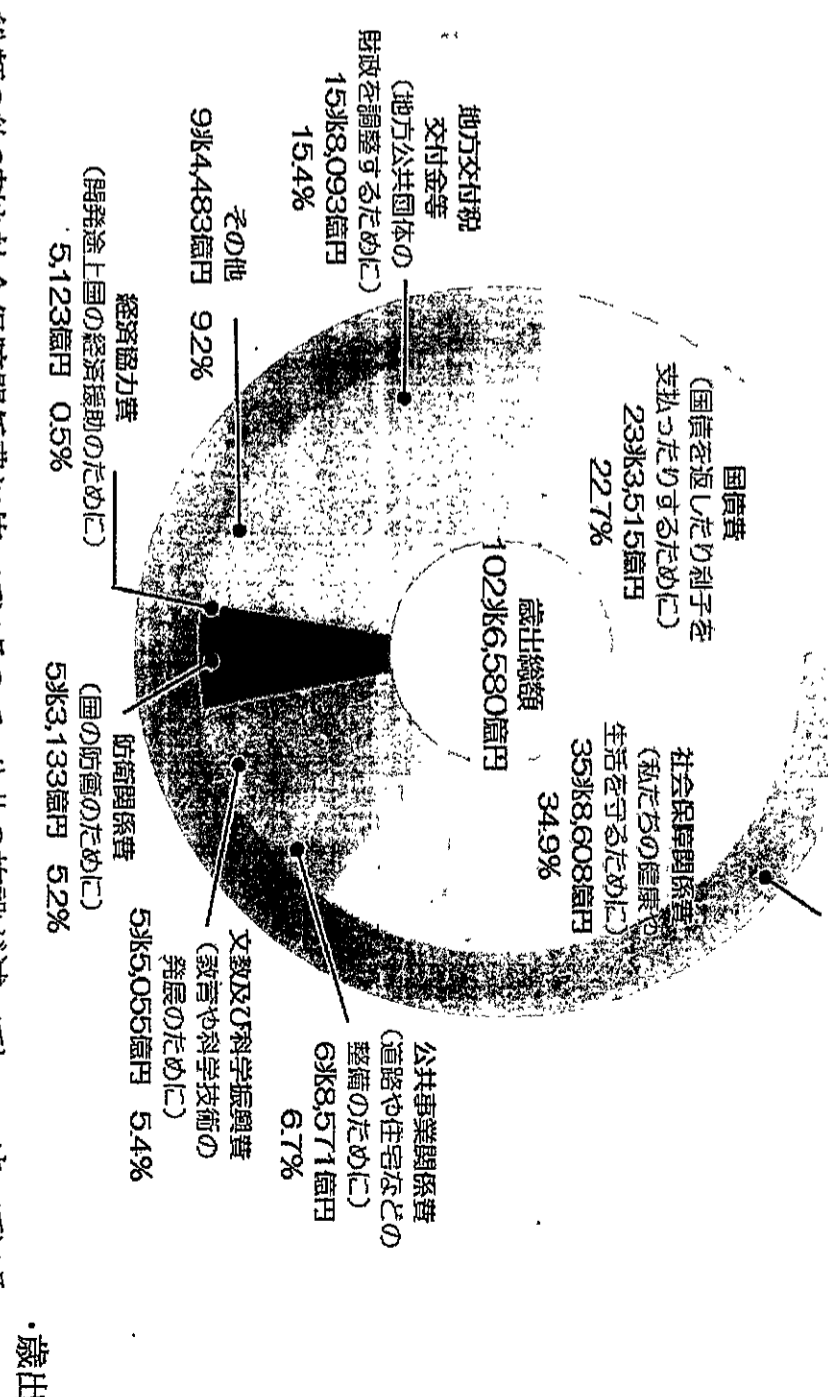
このように社会資本の老朽化は全国で急速に進んでいる。

10年後にはすべての社会資本が50年以上経過してしまうのが現状
例えば水道では、最近から水道管の老朽化によって漏水事故が起き、日本の経済活動やビジネスに影響をきたすのではないかと、危険視されている。実際老朽化した水道管による事故は年間約2万件を超えており、多く被害が出ている。

さらに、老朽化により早期に修繕が必要とされるトンネルや橋は、合計で25千カ所近くもある。だが、地方公共団体の修繕等措置状況として着手率が55%、完了率が35%となっている。これから、工事に着手できていないことと、工事に着手しても中々、終わらせることができないということが分かる。

これらの主な原因となるのが資金不足。また、工事には時間がかかるため早めに取り組みなければならぬと思うし、災害が多い日本は危険性がより高まる。

基礎的財政収支対象経費



総額の約3割を社会保障関係費に使っているので、公共の施設が減ってしまっている。

- ・子ども遊び場(公園)なくなる。
 - ・道路が整備されずに交通面に支障がでる。
 - ・水道管が破裂し断水が起き、色々な面で支障が出る。
 - ・将来の大人世代の働ける環境が整えられなくなる。(流通・物流関係の方など)
 - ・トンネルや橋の老朽化による崩壊で人々の命が危険にさらされている。
- 最低限のなくなつては困るものばかり
これらの理由から、社会資本をもつと増やすべき。
しかし、だからといって税金を増やすのは、国民に不満が出てきてもおかしい。現在の日本は借金をしても社会資本を更新させるか、そのまま休止・廃止して公共サービスを取りやめるかのいずれかを選ばないといけないことがわかる。もしくは、積極的に「古いまま使い続ける」という選択もあるが、この考えは問題を放置するのと同じことである。
なので、現在の社会保障関係費を削減し、その分を社会資本に加算するのが最適だと考える。
また、現代では定年退職の年齢が上がってきており、まだ働ける人もいます。
なので、年金は頑張れば減らせるのでは？

・税金の約3割を社会保障関係費に使っているので、公共の施設が減つてしまつているので社会資本整備のために社会保障関係費を削減するべきだと思います。

反論

- ・働けない高齢者はどうする？
- ・別に今の時点で高齢者の方の生活が困窮しているわけではないから国民全員の命に関わる課題を抱えている社会資本整備の方に税金を当てたほうがいいと思う。また、まずそもそも働く若者稼

げる状況を整えるためにも社会資本整備にお金は必要不可欠だと考える。

・今コロナで医療に費用がかかると

確かに今は医療のひっ迫が起きていながらも逆はこのコロナの状況で地震などが来て道路や橋の決壊、水道管の破裂での断水などが起こってしまえば、国や国民はよりパニックになってしまおうと思う。また、将来のためにも今の医療を発展のためにも状況を整えるためにも社会資本整備へ。

・高齢者の年金が足りない

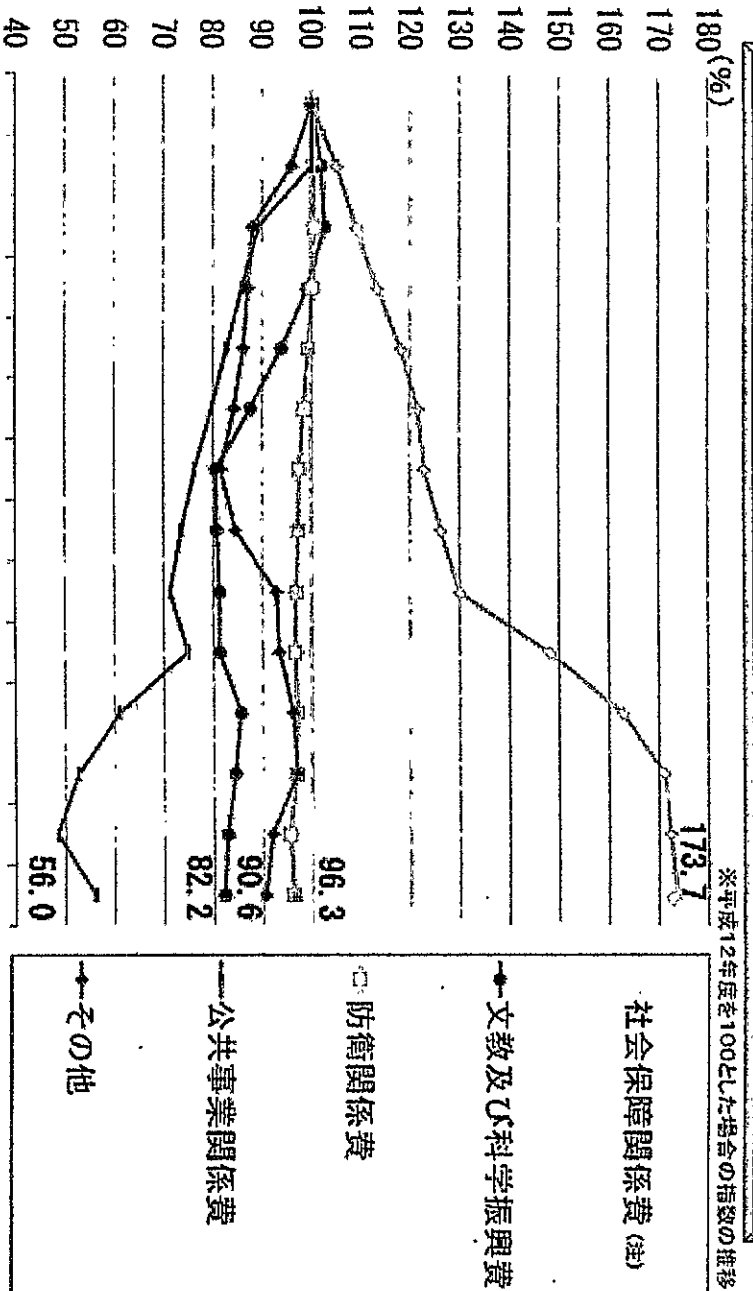
働ける年齢が上がって来ているし、今の時代、高齢者の方でも簡単にお金を稼げる。

・立論 少子高齢社会の日本では社会保障関係費に含まれている年金が必要。なので、社会保障年金を減らすと将来の大人世代の負担が大きくなる。

反論 社会資本の老朽化を防ぐことで、老人ホームなどの公共サービスが潤うので、そっちに力を入れたほうがいいのでは？（自分たちにとって便利になる）また、外国の方が働ける環境を整えれば社会保障関係費をまかなえるのでは？

・反論 <社会保障関係費を削る必要がない>に対して
社会保障関係費は公共事業関係費のほぼ3倍であり、公共事業関係費の中では9種類のものがあり、その中のどれもが生活に大きく関わっている。防災もあり、もし災害が起きたら少子高齢化を考える余裕などなく、人がなくなってしまう。そのため、今から準備する必要がある。

一般歳出に占める項目別 指数推移(平成12年度~平成25年度)



(注) 平成24年度については、当初年率を100とした場合の指数の推移(25.84%)を言っている。なお、年率を100とした場合の指数(年率)は、平成24年度(25.84%)を言っている。

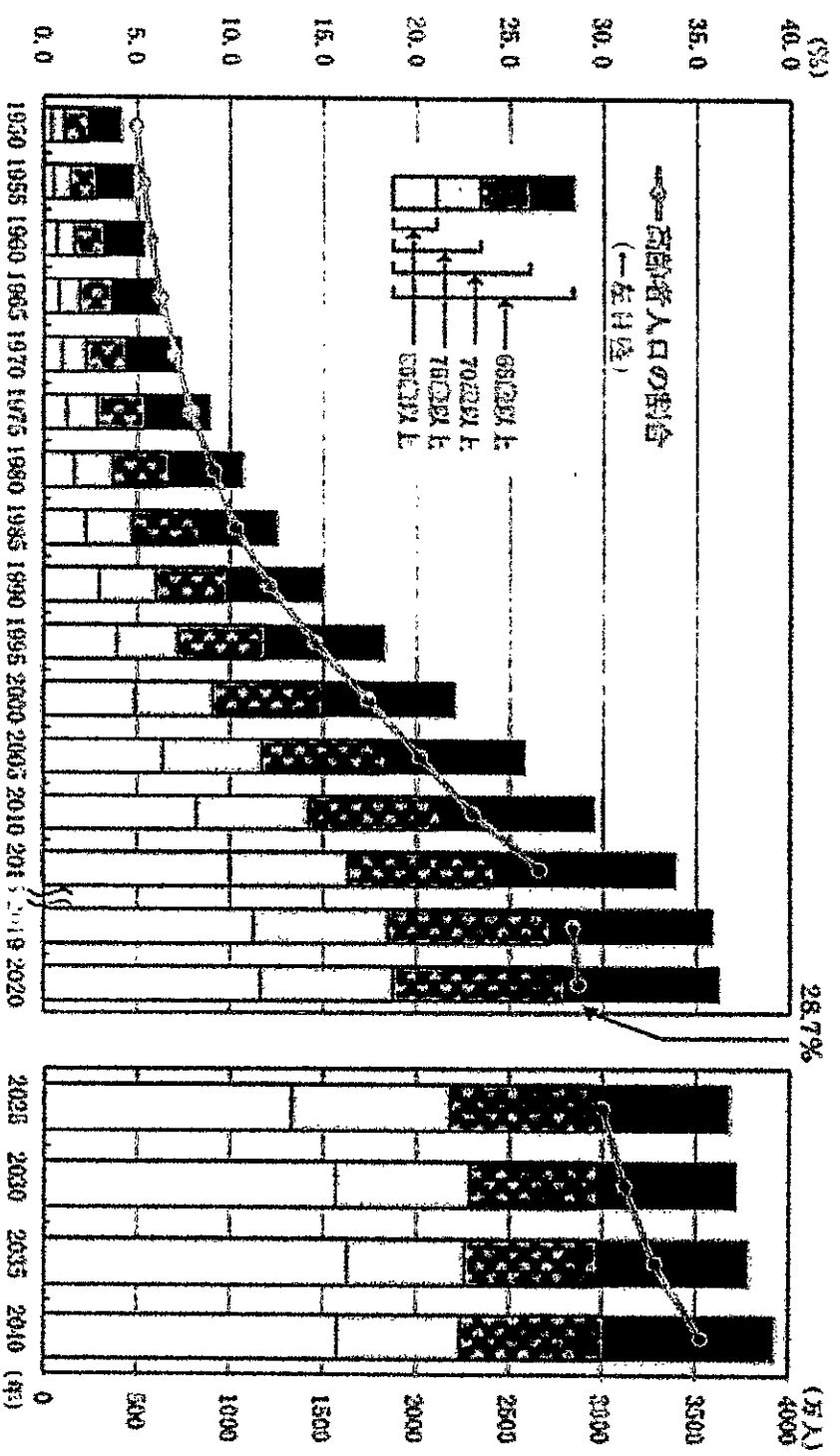
原稿は点線からはみ出さないように。ノートのかわりです。必ずはっておくこと。
原稿 3年【D】組【6】班 テーマ「社会資本」立場【否定】

社会保障関係費用とは...

政府予算の一般歳出に占める、医療や年金 介護 生活保護など
社会保障の経費のこと

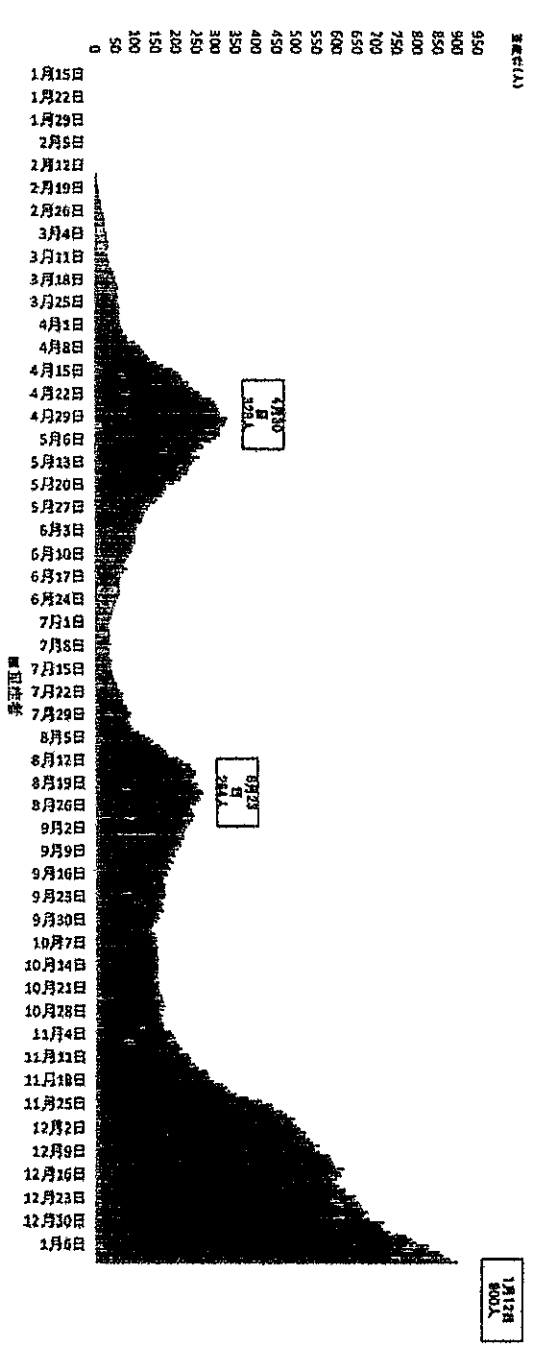
1. 日本は他国に類を見ない速さで高齢化が進んでいるため高齢化に伴い
社会保障の費用は増え続け、税や借金に頼る部分もある

図1 高齢者人口及び割合の推移 (1950年～2040年)



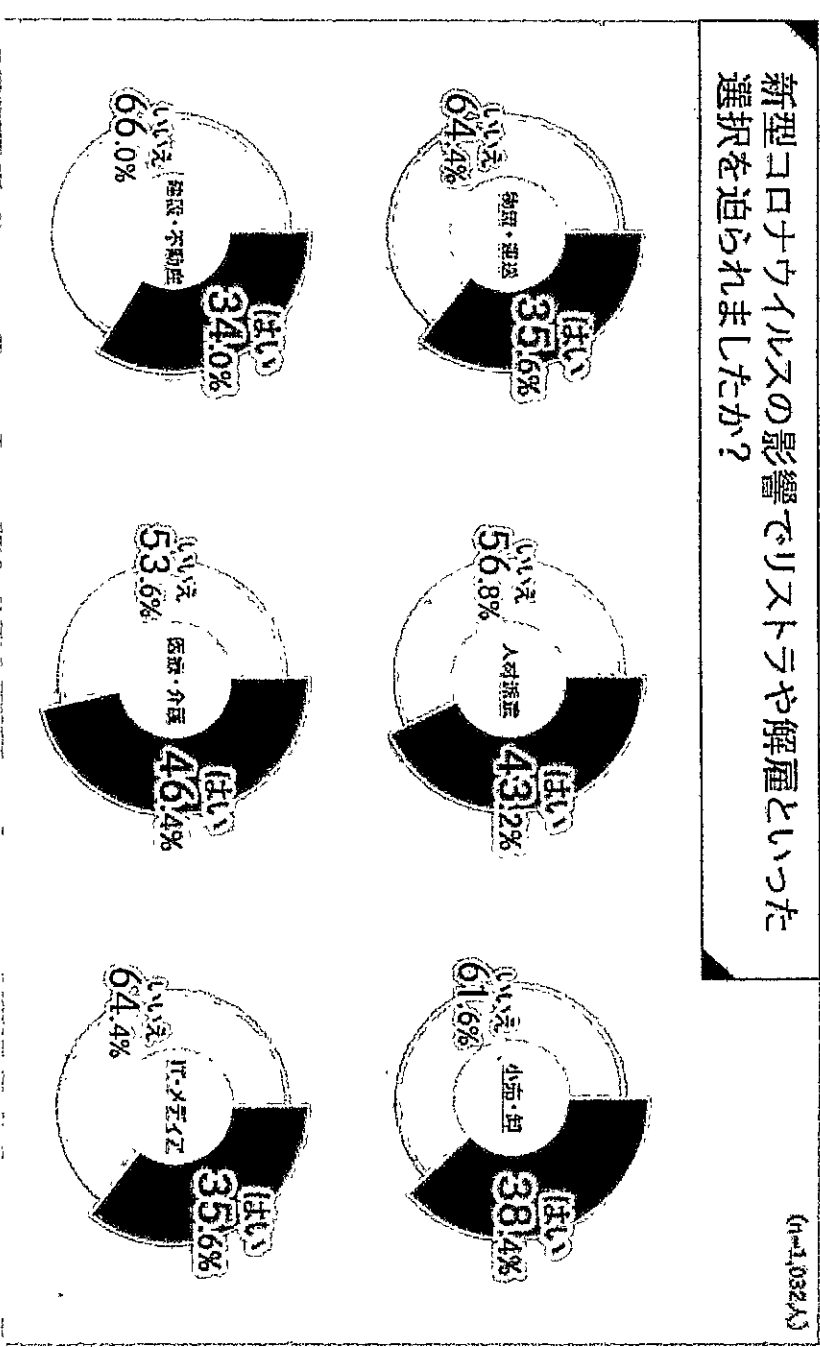
原稿は点線からはみ出さないように。ノートのかわりです。必ずはっておくこと。

重症者の推移



コロナが流行していることで重症患者が増えている、今現在、医療が追いついていない

新型コロナウイルスの影響でリストラや解雇といった
選択を迫られましたか？



＜調査概要＞新型コロナウイルスの影響による業界動向に関する調査
・調査期間：2020年10月16日(金)～2020年10月22日(木) ・調査方法：インターネット調査 ・調査対象：全社員の経営者(個人事業主は除く) ・回収人数：1,032人
JAGフィールド株式会社

今現在リストラされている人は増えている
このような人たちを支えるために社会保障関係費は存在する

以上のことから私達は社会保障関係費を削減するのを否定する

ディベートを終えて、財政に対する自分の意見

財政のはたらきである、「社会資本」「社会保障」「公害の防止と環境保全」について、ディベートを通して学習しました。

みんなで税としてお金を出し合う「財政」にはたくさんさんの、そして重要な働きがあることが理解できたと思います。さて、財政は多額のお金を扱いますが、しかし、それでも限りがあります。貴重な税を使う財政、あなたは今後、どのようなべきだと思いますか。ディベートを通じて考えたことを以下に書いて下さい。

1 「財政(政府の経済活動)」にはどのような意義と役割がありますか。「社会資本の整備」「社会保障の充実」「環境の保全」の観点から、あなたの考えを具体的に述べなさい。

財政は、社会資本の整備を通して社会全体の安全で安心な生活を保証するという役割があること、また経済活動を支えるという役割があることがわかった。上下水道や公園、道路、ゴミの処理などは、毎日使うものでなくてはならないものだ。もし、政府ではなく企業がそういった社会資本の整備を担当していたら、生活のために毎日多くのお金を払わなくてはならなくなり多くの損をしながらになってしまう。また、道路がすべて有料であれば、交通や物流が一気に減り不景気につながってしまう。そういった無駄を省くのも、財政の役割の一つなのだと思う。また、社会保障の充実という観点から考えると、日本国憲法の平等権と生存権を保証する役割を果たしているとも言えると思う。社会保障は生活が苦しい社会的弱者のための制度で、例えば生活保護や保険制度は、国民の健康的で文化的な最低限度の生活を営む権利を保証するために税金を給付する制度であり、その税金は高所得者ほど多く払うという累進課税制度を取り入れている直接税が大きな財源となっているからだ。そして環境の保全という面から考えると、持続可能な社会を築くのに財政は大きな役割を果たしていると言えるだろう。特に再生可能エネルギーによる発電の推進、ゴミのリサイクルなどは限られた資源を有効に活用していくための政策であり、地球の未来を守るために必要な活動を国民を代表して行ってくれているとも言える。これらのことから、財政は国民を守るという役割を果たしていると思う。

2 ディベートを通して「財政(政府の経済活動)」を考えてきましたが、「財政」によってどのように私たちの生活が守られているのか、あなたの考えを述べなさい。

私達は日々の生活の中で多くのものを消費して暮らしている。そうすると便利で快適な生活を送ることができるからだ。しかし、消費しているものは石油などの限りがある資源をもとにして作られたものだ。そういった資源が枯渇してしまえば、安全、快適、便利に慣れてしまっている私達の生活が成り立たなくなってしまうことは想像に難くない。そのような事態を防ぐために政府は生活の水準を下げないよう配慮しつつ、財政を通して再生可能エネルギーの発電の推進を行うなどして資源の消費量を減らし、持続可能な社会を築き、私達の生活を守っている。また、自分でも予測していなかった怪我や病気などにあっても安心して生活していくことができるよう保険制度や生活保護の制度を運営している。不測の事態にあっても生活していくことができるという安心感は私達が日々の生活を送る上で重要である。また、実際に生活苦に陥った人の生活をお金の援助により守っている。また、社会資本である上下水道、道路、橋などの整備を通して、私達が普段の日常生活を滞りなく過ごせるように支えている。そうした社会資本がなければ私達は生きていくことさえ難しくなる。道路がなければ移動できないし、水道がなければ水の安全の確保にも苦労することになるからだ。よって財政は普段は支えられていないという実感はないかもしれないが陰ながら確実に私達の日常生活を支えてくれている。

3 日本の財政の課題とその解決策について、あなたの考えをまとめよう。

(1) あなたの考える日本の財政の課題

①歳出にたいして歳入の量が少なく、財政赤字がずっと続いていること。また、ここところは毎年、特別国債を発行していること。

②政治家の汚職など、財政への国民の信頼感が低いこと。また、財政の透明度が低いことが国民の信頼感の低下につながっていること。

(2) あなたの考える解決策

①小さな政府か大きな政府か、どちらかにシフトしていくことが必要だと思う。日本は低負担高福祉だから歳入と歳出のバランスが取れていないからだ。私としては高福祉高負担の大きな政府を目指していくべきではないかと思う。事故による怪我や病気、老衰は自分だけの力で対応するのは難しいことだと考えられるからだ。社会全体の人が普通の暮らしができるということを優先すべきだと思う。また、特別国債は新たに発行するのをやめれば毎年の歳出額を変えずに少しずつ返済していくことができると思うので、まず高負担、つまり増税を行い、最初のうちは特別国債で埋めたい部分の税金で埋めて、返済の目処がたってきたら高福祉の政策を行っていくのが良いのではないだろうか。しかし、高負担に切り替えていくのは国民の負担が大きいため今まで切り替えてこれなかったという側面もあるだろう。消費税を2%あげるのにも苦労していた。日本人には税は取られるものであるという思いが強いのだろう。そうした意識の改革が、大きな政府を目指すための一歩になると思う。そのために、家族や友人などが税金を取られるという趣旨の発言をしたときにそれを改める努力をしたい。また、将来公認会計士として働きたいと思っているが、それが実現した場合、脱税を見つめる可能性もあるだろう。そうしたときに、税の重要性和公平性、そして税が私達に還元されていることを語ることで、税への不満というものを下げる努力をしたい。

②政治家の汚職など、財政への国民の信頼度が低いことに対する解決策は、私達主権を持っている国民が責任をもって選挙に参加し自分が信頼できると思う人に投票することが重要だと思う。選挙にも行かないで政治への不信感を語るようなことはあってはならないと思うので18歳になったら友人にも声をかけて選挙に参加していきたい。また、財政の透明度が低いことに対しては情報公開請求による情報開示を活用していくのも重要であると思う。しかし、情報の重要な部分が黒塗りにされて公開されないということもあると思うが、そのようなときは政治権力を監視するという側面も持っているメディアに訴えるというののも一つの手段ではないだろうか。また、そういったメディアによる政治権力の監視がしっかりと行われていることをニュースなどをしっかりと見ることでも私達にできる大事なことだと思う。

担当した論題 【再生可能エネルギー】 【否定】

3年 組 番 氏名

ダイベートを終えて、財政に対する自分の意見
財政のはたらきである、「社会資本」「社会保障」「公害の防止と環境保全」について、ダイベートを通して
学習しました。

みんなでお金を出し合う「財政」にはたくさんのお金、そして重要な働きがあることが理解できたと思
います。さて、財政は多額のお金を扱いますが、しかし、それでも限りがあります。貴重な税を使う財政、あなた
は今後、どのようなべきだと思えますか。ダイベートを通じて考えたことを以下に書いて下さい。
1 「財政（政府の経済活動）」にはどのような意義と役割がありますか。「社会資本の整備」「社会保障の充
実」「環境の保全」の観点から、あなたの考えを具体的に述べなさい。

・財政は、私達が日頃使う病院や道路などの社会資本の老朽化を防ぎ、修復していく役割がまずあ
ります。もし、社会資本の老朽化が進んでしまったら、経済や交通に多大な影響が出る上、少子高
齢化が進む日本ではそのような人達を介護する老人ホーム、診療・入院・治療をする病院などの
整備もままならなくなりとても危険な状況下で暮らさなければいけません。

実際、社会資本の老朽化は深刻化しており2030年には全体の社会資本の約6割が建築後50年を超え、
整備しなければいけなくなってしまいます。そのような社会資本を整備するというのが役割の一つ
だと考えます。(社会資本)

・先程記しましたが、日本では少子高齢化が進んでいます。社会保障関係費には約60兆円を年金
に、約55兆円を医療関係に使っています。これはおそらく、少子高齢化に対する政策だと思いま
す。ここでは、財政は高齢者の生活の安定を図りつつ、治療時などに必要なものを揃えるための役
割を担っているのだと思います。(社会保障関係費)

・日本は地震や噴火などの災害がとても多い国です。更にそれは自然災害なのでいつ起きるか大ま
かな予想はついても具体的にはわかりません。もし、そのようなことが起こり家が崩壊し、生活が
困難な人達を助ける役割も果たしていると思います。(環境の保全)

2 ダイベートを通して「財政（政府の経済活動）」を考えてきましたが、「財政」によってどのように私たち
の生活が守られているのか、あなたの考えを述べなさい。

・僕達の視点から考えてみると、まず、毎日登校する道路、学校などの社会資本
教科書や机や椅子などの学習する環境、方法を提供してくれる社会保障関係費などと、学校のこと
だけでもかなり財政によって整備されたり購入されたりしています。また、高齢の方々から見ると
年金（社会保障関係費）、老人ホームや病院（社会資本）、そして、働く世代の人達も電車や道路
（社会資本）と、どの世代の人でも財政によって整備されたり賄われているものを使い、消費してい
るのです。そして、財政によってこのような当たり前の生活が守られています。
もしも財政がなくなったら、国民は生活できなくなってしまう。
また、災害時などの支援にも使われているため自分たちがもし災害で被害にあっても最低限度の食
料や環境を提供してくれるので、そのような点からも生活を守っていると言えます。

3 日本の財政の課題とその解決策について、あなたの考えをまとめましょう。

(1) あなたの考える日本の財政の課題

・今現在の日本の財政はかなり厳しい状況にあると考えます。
なぜなら、日本の国債残高が2011年当時で668兆円にまで到達しており、これは、一般計税収約16
年分に相当しています。税収から少しずつ返済はしているものの、減りそうにありません。

(2) あなたの考える解決策

・社会資本などの働く環境を整備して経済を発展させ、国内総生産を上げて税金をより多く納める

ことになるのでその多くを返すのがいいと思います。その方が、今後の日本の経済発展も
見込める上、国債も返済していけるからです。今現在においても今後について長い目で見てでもプラ
スになるので必ずやるべきだと考えています。また、社会資本の多くは災害時などの避難所など
もなるため、災害時にすぐ避難できる場所、混雑しない場所を提供するためにも整備するのが重要
です。

担当した論題【社会資本整備】【肯定】
3年__組__番 氏名__